

# 夢もっとよひろがれ

7 

発行・編集  
いぶきファミリー  
(いぶき福祉会後援会)

〒502-0907  
岐阜市島新町5番9号  
TEL. 058-233-7445  
FAX. 058-232-9140  
E-mail. ibuki@alto.ocn.ne.jp

2018年7月20日発行



雨でも気分は晴れやか楽しくすごしました♪  
(いぶきふれあいまつりの様子)



## もくじ

- 213 後援会総会報告
- 415 いぶきふれあいまつり報告
- 6 シリーズ…私と娘といぶきと
- 7 コープぎふ総代会
- 819 いぶき仲間のすがた
- 10113 シリーズ…座談会
- 14 法人決算報告
- 15 岐阜信用金庫ロビー展・情報掲示板
- 16 情報掲示板



2018  
Summer  
Vol.195

「また来年のいぶきまつりでね!」と聞かされた時に、まるで同窓会になっているみたいで嬉しくなります。「晩ご飯がわりに行くからね」と言われるたびに、なくてはならない夏祭りみたいで嬉しくなります。いぶきのまつりはずっとそういう場でありつづけたと思います。夏本番です。どうぞご自愛ください。



## いぶき福祉社会後援会 総会開催のご報告



6月30日(土)、岐阜市北部コミュニティセンターにおいて2018年度総会を開催しました。75名の参加者に議論をい

ただき、年4回の会報発行、会員の輪をひろげ、募金ビンを増やす活動、バザーやイオンイエローレシート活動などに加え、いぶき福祉社会の利用者や職員、保護者でもう一度この会の意味を、日常

に置き換えやさしい言葉で学びなおすことなどを2018年度の活動方針として確かめることができました。

その前提になることです。今回の総会の大きなテーマは「これからの後援会のあり方」を考えることでした。役員会を中心に半年間話し合ってきたことで、それらをふまえて会則の変更の提案がありました。

要点は以下の4つになります。

1つは、会の目的の確認です。いぶき福祉社会の活動に対する「理解と共感と協力の輪をひろげること」と「経験、つながり、財政などにおいて支えること」を明記しました。

2つめは、会員の種別です。運営に深く関わる「会員」と会の目的に賛同する「賛助会員(個人と団体)」を設け、会員にいぶき福祉社会の利用者も明記することで、ひろく「いぶき」の一員として受け身ではなく、主体的に関わることができるようになりました。賛助会員の

新設には、「バリバリー」に頑張ろう」だけではなく「ゆるやかに」つながっていること」も本来にありがたく大切に思っている気持ちがかめられています。

3つめは「総代会」の新設です。1000名を越える会員があるなかで、従来の総会では、そこに集まった人(そのほとんどが保護者と職員)の対話だけで、多くの人の思いを誠実かつ丁寧な形にするこの限界を感じる声が少なからずありまし



た。あつてよかったと思えるような会にするための対話と意志決定のしくみと場づくりを、いぶき福祉社会役員、職員、保護者、利用者の代表みんなで取り組んでみることにしました。

さいごに、会の名称を「いぶきファミリー」と改めることにしました。小さな喜びをみんなの幸せにしていける家族のような社会にしたい願いが込められています。歴史も思い出もたくさんあつて、多くの方が大切にしてくだ

さった「いぶき福祉社会後援会」の名称をいきなり消滅させるわけではありませんが、どうかご理解ください。よろしくお願いします。

さて、当日は、総会とあわせて、贈呈式、そのあとに学習会が開催されました。

贈呈式では、後援会の横幕会長からいぶき福祉会の横山文夫理事長に金800万円の目録をお渡ししました。横山理事長からは、ご挨拶とともに、「来年度着手が予定されているパストラルいぶき第2期建設整備費の一部として活用した





「い」と感謝の言葉が述べられました。  
学習会は畑法律事務所の畑良平弁護士をお招きして、「いぶきの仲間の未来の支え方」成年後見、信託、遺贈など、少しリアルなお金の話をしてみませんか」と題した講演をしていただきました。保



「い」と感謝の言葉が述べられました。  
学習会は畑法律事務所の畑良平弁護士をお招きして、「いぶきの仲間の未来の支え方」成年後見、信託、遺贈など、少しリアルなお金の話をしてみませんか」と題した講演をしていただきました。保

2018年度いぶきファミリー役員は次のとおりです。どうぞよろしく願います。  
会長 横幕嘉行  
副会長 長村敬子  
幹事 今井清、大野秀子、川島登美子、辻圭介、寺澤大祐、林幹広、林守男、山田達史、北川雄史  
事務局次長 伊藤慎悟、澤井大輔  
事務局 和田善行  
会計 大橋泰子、早野幸広  
会計監査

的にお話いただくことができました。  
いぶきファミリーもいぶき福祉会も、これまで大切にしてきたことは、そこに集う一人ひとりの願いでした。その中でも、声なき声になりかねないからこそなまたちの願いを大切にしてきました。これからもそうあり続けなければならぬと思っています。今後ともどうぞよろしく願います。  
事務局次長 北川雄史

## いぶきファミリー会則（抜粋）

第1条 名称 本会の名称は、いぶきファミリーとする。

第2条 目的

本会は、社会福祉法人いぶき福祉会の基本理念を尊重し、その活動に対する理解と共感と協力の輪を広げながら、いぶき福祉会が、地域でかけがえのない存在として、その役割をはたせるように、経験・つながり・財政などにおいて支えることを目的とする。

第3条 所在地（略）

第4条 役員（略）

第5条 会員・賛助会員およびその会費

1. 以下のものを会員および賛助会員とする。

会 員 いぶき福祉会の役員・職員・利用者・保護者で年会費を納めるもの。  
会の目的に賛同し運営に深くかかわることができ、年会費を納めるもの。

賛助会員 会の目的に賛同し、年会費を納めるもの。

2. 会費・賛助会費は以下のとおりとする。

会 員 2,000円（利用者は0円に減免）

賛助会員 個人 2,000円

団体 10,000円

会費、賛助会費とも何口でも可

第6条 退会（略）

第7条 会計年度（略）

第8条 事業及び活動

会の目的にのっとり、以下の事業および活動を行う

(1) 会報「夢よもっとひろがれ」の発行。ただし購読料は、会費・賛助会費にこれを含める。

(2) 会員・賛助会員間の交流をはかる事業

(3) 地域とのつながりを促進する事業

(4) いぶき福祉会の事業の発展を支える活動

(5) その他

第9条 総代会

1. 総代会は会の最高議決機関であり、会長がこれを招集し、年1回開催する。

2. 総代会は以下の者で構成する。

(1) 会長、副会長

(2) いぶき福祉会の役員の代表 計2名

(3) いぶき福祉会の利用者の代表 計2名

(4) いぶき福祉会の保護者の代表 計8名

(5) いぶき福祉会の職員の代表 計4名

(6) その他会長の認める者 若干名

3. 総代会の議決は、構成員の半数が出席し（委任状を含む）、出席者の過半数をもって可決する。

4. 総代会では以下の事項について協議、議決をする。

(1) 活動報告と決算

(2) 活動方針と予算

(3) 会則の改正

(4) 役員の選任

(5) その他

第10条 臨時総代会（略）

第11条 役員会

1. 役員会は、総代会に次ぐ議決機関であり、総代会から総代会までの間の会務を執行し、年間事業などの円滑な運営を行う。

2. 役員会は、会長がこれを招集し開催する。

3. 役員会は、会の日常業務にあたる事務局員を委嘱する。

第12条 事務局（略）



## いぶきふれあいまつりを 開催しました。



今年も5月13日(日)に第27回いぶきふれあいまつりが雨のなか開催されました。

毎年お世話になっている岐阜市立島小学校の校庭と体育館をお借りして地域の方々、いぶきに関係ある方、そして来場者も含めて約千人の方が参加されました。前日には当日雨の予報



がでっており、テントのレイアウト、ステージはどうしようかと事務局で話し合い、当日安全に参加して頂けるように工夫しました。ステージは体育館、模擬店は校舎側に設置し、来場者がスムーズにお買い物できるようにしました。司会は鈴木明美さんが初めて務めてくださり、笑顔いっぱいにいぶきま

つりを円滑に進行して頂きました。

会場では、模擬店(焼きそば・カレーライス・陶器等)が賑わいを見せました。毎年多くの関係者の方に出席して頂き、まつりを盛り上げて頂いています。あいにくの雨でしたが、来場者は傘を片手に思い思いにお店を回り、人気の焼きそば、フランクフルトを美味しそうに食べていました。ステージではオープニングは済美高等学校のファンファールから始まり、毎年



参加して下さっている岐阜聖徳学園高等学校の沖縄文化研究会の「エイサー」や岐阜聖徳学園大学の迫力のある「よきこい」踊りや島中学校のギターマンドリン部の演奏、こんちえるとの素敵な歌声、風花蓮の元気いっぱい踊りと会場は大いに盛り上がりました。



仲間の主張や踊りは仲間の安全を考え二階の体育館ではできず公民館の和室をお借りして元気いっぱいに取り組

みました。

華やかなダンスや工夫を凝らした出し物、のびのびと表現する仲間の姿がとっても印象的でした。

最後にいぶきふれあいまつりは地域の皆様とのつながり・連携・協力そして保護者の方・ボランティアの方とたくさん協力者がいないと成り立たない活動です。

今後もいぶきふれあいまつりを通して障がいのある方の理解を深めていけるような取り組み





城南高校のみなさん

今年もボランティアや  
出演者のみなさん、  
盛り上げていただき  
ありがとうございました。



古田 洋右

来年は晴れますように  
と願いながら…  
を継続し、多くの方々  
とふれあう機会を作っ  
ていこうと思います。  
みなさんとのご縁を大  
事にしながら仲間と一  
緒に安心して暮らせる  
街作りをしていきたい  
と思います。そして、「こ  
の街で心つないで夢よひ  
ろがれ」を合言葉でいこ  
うと思います。

## いぶきまつり 仲間の エピソード

いぶきまつりはいぶき  
のみんなにとって、年に  
一度のビッグイベント  
です。日々の仕事に取り  
組みつつ、お店、交流  
ゲーム、仲間ステージな  
ど当日のことをイメー  
ジして、一人ひとりが楽  
しみながら準備にあ  
たっていました。

私たちはステージの担  
当でした。晴れの舞台に  
おいて、登美丘高校さん  
でお馴染みのダンシン  
グヒーローを、島小のグ  
ラウンドいっぱい広  
がって、地域の方々も一  
緒に踊りたいなあと夢  
を馳せました。また、ダ  
ンスの練習を重ねるう  
ちに、「肩パッド入った  
スーツ、誰か持ってい  
ないかあ?」「エアバンド  
したいね!」「メイクで



きる人いないかなあ?」  
とやりたいことも増え  
ていきました。どんな  
広がっていく夢に対し  
て、メイク・スタイリン  
グを担当してくださっ  
た美容師の河村あゆみ  
さんをはじめ、多くの  
方々がご協力くださ  
いました。

しかし当日は前日のカ  
ラツとした天気がウソ  
の様なあいにくの大雨  
となりました。近頃の天  
気予報は時間単位で良  
く当たるもので、しっ  
かり予定通りでした。お  
店は校舎前、仲間ステ  
ージは島公民館さんの  
和室をお借りして、発  
表でき

ることとなりました。  
交流ゲームはスタン  
プラリーを予定してい  
たのですが、スペース  
の都合により中止とな  
ってしまいました。素  
晴らしい出来栄のサ  
マやマグロの小道具を  
皆さんにお見せでき  
なかったことがとても  
残念です。



朝から順番に河村さん  
のメイク・スタイリン  
グにより、みんない  
つも以上にどんどん  
キレイに、カッコ良くな  
っていききました。は  
じめはメイクの話を  
すると「え〜」や「別  
にやっていたけど」と  
話していた仲間も、  
キラキラとした笑顔  
で鏡を覗き込んでい  
ました。その瞬間、  
きつとみんな『ドキ  
ドキわくわく』した  
気持ちに溢れていた  
のだなあと、思います。  
何しろ後日へアー  
カーを購入していた  
のです。

辻本 隆太

## シリーズ

## 私と娘といぶきと



## 三宅志歩さん

平成8年3月6日我が家に新しい家族が増えました。私は男兄弟だったので待望の女の子でした。生まれるまで病院からは教えて貰えず男の子と思い込んでいたのでびっくりでした。あまり夜泣きもせず女の子って大人しいのかなあ…あやしても笑ってくれないのはどうしてかなあ…と心配していました。志歩の兄も知的障がいがあるので『あ…この子もそうなんだ』と。成長していく過程で意味のある言葉を喋らない(喋れない)、食べ物の

単語として発することは数個…何でうちにまたこういう子がという複雑な思いしかありませんでした。卒園までは地元にある療育センターと幼稚園にお世話になりました。みんなと一緒に困難な娘の為に終了後に娘だけの卒園式をして頂き感謝しました。小学部の頃は家から脱走が多くて隣の家の犬小屋の中だったり、となり町の道路を歩いていたり、近くの山に登りかけていたり、一番びつくりしたのは自宅の屋根を靴下履いたまま渡り歩いていて隣の人から『娘さんが屋根に登ってるよ』と電話があった時です。本当に何

度もハラハラさせられました。それでも悪いことばかりでは無く成長していく中で『健康』が何よりの救いでした。大きな怪我といえ、雛人形ガラスケースに登ってしまいガラスが割れ膝下を切つてしまい流血。それでも泣くことなく家中を歩き回っていたこと…掃除が大変でした(笑)病気は2年程前に肺炎で一度入院したことが、ありましたがそれ以外は本当に元気な娘です。前後しますが小学校入学を考えた時に地元校区には特別支援学級もありませんでした。本巣市はその頃大垣特別支援学校が校区でしたが車で片道50分と遠く12年間



と考えると悩みました。助言もあつて市の教育委員会と岐阜市教育委員会で相談して頂き車で7分の岐阜特別支援学校に入学できました。その後、岐阜本巣特別支援学校が開校しましたが本人を一番に考えて頂きそのまま高等部、そして卒業へ。いぶきさんの放課後デイサービスが高等部2年生になる頃にスタートして不安いっぱいの中体験した後、受け入れて頂けることになり家内と良かったなあ!と話しました。そして、幸いなことに卒業後も通所できることになりました。ずっとファームでお世話になっています。茶畑に行っても車から降りられないこともあると聞いています。でも本人は毎日楽しく感じてると思います。22歳となった娘の偏食が今だになかなか

直りません。家では玉子焼き、焼うどん、焼きそば、金ちゃんヌードル、ウインナー、焼き魚、ゆかりふりかけのおにぎり…。インスタント以外はうちで作る物。この中でチョイスしています。いぶきさんに通所するようになって唐揚げとカレーライスが食べられるようになりこれからも少しずつ食べられるものが増えてくれると嬉しいのです。今の私の些細な願いは家族全員で外食することです。志歩!頼みます。何でも食べられるようになつて下さい(笑)

三宅 末広





## 生活協同組合コープぎふ 通常総代会に出席しました

2018年6月12日に岐阜グランドホテルで開催された、第20回通常総代会へ出席させて頂きました。コープぎふといぶき福祉会との繋がりは、遡ること20数年。長年にコープぎふの事業所があり、その2階を作業所として活用しませんか？とお話しを頂いたことから始まりました。その後、いぶきが法人格を取得する際、西部事業所を建築する為に募金活動等を重ねました。しかし思うように資金を集めることができず、困窮している時にコープぎふから「いぶきは無くしてはいけない」と声をあげて頂



き、いぶきのために尽力いただきました。今でも辻さんを始め、多くの方々にいぶき福祉会後援会の活動に協力頂いており厚く感謝しております。総代会では、組合員や来賓の方を合わせて400名近くの方が参加されており、理事長の挨拶の中

で「昨今は人とのつながりが希薄となったといわれますが、アパートで孤独死をされるケースも少なくありません。こういう時代だからこそコープぎふの地域に根差した活動がますます必要となる」とのお話がありました。いぶき福祉会としても、「支える」「つなげる」「つなぐ」「つたえる」この4つを役割と考え、地域密着型で活動に取り組み、職員ひとりひとりが日々、精進しながら仕事をする毎日です。

昨年、コープぎふから福祉助成金20万円を頂き田植え機を購入したので、仲間の早田さんとリーダーの森山が活動報告を行いました。自然栽培で農薬や肥料を使用しない環境に優しい農法を行っているという説明



した。その後、食事会では相席された組合員の方から、自然栽培やお酒に関する質問が数多くあり、改めて発信することで対話が生まれ、そこからつながりや関わりが広がっていくそう感じられる瞬間でした。これからもコープぎふと共に地域に根差した活動ができるよう歩んでいければと思います。

伊藤慎悟





## 第二いぶき 仲間のすがた

### ジャム工房の仲間たち

アトリエほつぺ 浅野 裕美

私の働いているアトリエほつぺでは「お客様にほつぺいっぱいの幸せを届けたい」という想いを胸に、毎日ジャム作りをしています。自社ブランドとして国産・無添加にこだわった「ほつぺ」や依頼を受けてOEM商品を製造しています。そのジャム作りの中で私たちが大事にしていることがあります。それは人との繋がりでです。例えば、りすのほつぺ人気商品のキウイジャム。第二いぶきの利用者の山田真衣さんのご両親がキウイ農家を営んでおり毎年、ご厚意でキウイの収穫をさせ



ていたでいます。ジャムの製造スタッフが直接、生産者さんと顔を合わせ、素材を収穫することでジャム作りへの想いがより一層強くなりま

ながら作業をしています。そして出来上がったジャムは生産者のもとへ感謝の気持ちと共にお渡しをしています。

私たちのジャム作りに共感し、りすのほつぺを販売していただいているお店があります。金華山の麓にある、素材にこだわって作るパンダプルマフィンさん。ジャムの納品時には店主の服部さんと毎回ジャムのこと、自分たちの仕事のこと、イベントのことなど会話をして仲間と一緒にコミュニケーションをとることを大事にしています。以前、イベント出店でパンダプルマフィンさんのお店をのぞかせていただいたときに、服部さんとほつぺスタッフ全員がハイタッチすることがありました。納品するたびに話をさせていただくことが関係作りとなり



そんな姿につながったのではないかと思います。

私たちはジャムの製造だけでなく販売にも力を入れています。JR岐阜駅で行われるふれあい福祉マーケットやエーザイさんでの販売など色々な所へ販売に行きます。販売の意識が高い酒井聡さんは商品が売れると自分のメモ用紙に売れた金額を書いていきます。そして、バザー終了時には何人の来客者とどれだけの売上があったかを確認し

ています。売上金額に一喜一憂しながら販売をしています。

山元美穂さんは以前こんな素敵な姿が見られました。小さな子どものお客様が来店された時に子どもが目線まで足を曲げ、優しい笑顔で商品を渡していました。接客する相手によって対応を変えることのできる美穂さんの接客力に驚かされたのと同時にその成長ぶりにとても嬉しく思えました。

ジャム作りは人と人が繋がること。その人との繋がりが私たちの仕事の原動力、やりがいとなっています。アトリエほつぺはこれから人との繋がりを大切にし、もっとたくさんの人たちを幸せにするため今日も明日もその先もジャムを作り続けます。



## 仲間のすがたを 読んで

澤井大輔

アトリエほっぺの仕事で大切にしていること、商品を作ることでだけでなく、その前後も大切にしています。農家さんへの仕入れや収穫、お客様との直接のコミュニケーション。どれも非常に重要なことです。

そのためには信頼できる商品づくりが基本になります。商品のクオリティ、衛生管理、様々な部分で常にアンテナをはっています。その中で仲間と共に取り組むか、“自分事”として捉えるかが大きなポイントになります。「これは仲間の仕事だから」「あくまで職員はサポートだから」などと切り分けて考えるのではな

く、“アトリエほっぺのスタッフ”として取り組んで欲しいと思っています。

衛生管理においても、スタッフ全員で食品を扱う注意の勉強会を開いたり、毎日お互いの手洗い身だしなみに気を付けたりと、工房内では常に緊張感が漂っています。きれいに洗った洗い物も、少しでも床に落としたら洗い直し、食品用手袋をしたら椅子にも触ることもできません。この環境でも「お客様が待ってるから」「〇〇さんから頂いた果物だから」としてモチベーションを保つためにも、“社会とのつながり”が大切になりますし、目指してきた形です。また、私たちはアトリエほっぺスタッフであると同時に大前提としてい

ぶき福祉会の職員です。仲間の表情、言葉遣い、仕草などでその日のコンディションを把握する力も同時に必要です。朝の挨拶の声が小さくないか、下を向いて歩いてないか、ちよつとしたことでイライラして



いる姿がないか、笑顔が少なくなかないか、仕事する手つきがいつもと違わないか、仲間が出すサインに対してこちらも常にアンテナをはっておく必要があります。

ます。欲張りなことを言いますが、食品を扱うプロと福祉のプロ、その同時を私たちは目指さなければなりません。

この取り組みを本格的に始めて約3年がたち、スタッフみな、とてもたくましくなっていると思います。【イチゴ？みかん？キウイ？？どんな素材でも任せろ！】下処理のスペシャリスト、【ジャムは絶対焦がさない、余分な灰汁も見逃さない】ジャム炊き職人、【テーマによつて臨機応変に対応、プロでも驚くポップ＆ブラックボード書き（商品説明）】商品を魅せる名人、【大人から子どもまで、お客様に合わせて対応します】ベテラン販売員、など一人ひとりの努力を地道に重ねて、個々の得意分

野を伸ばして集合したのが今のアトリエほっぺです。

その成果もあり、大切にしている“つながり”である仕事先は3年前から4〜5倍に増えています。でも、それだけ責任も重大になりますし、少しシビアな面を考えるとまだまだ仲間たちが豊かに生活できる売上には届いていません。こちらでも決して忘れることなく、常に考えていくください。

「ほっぺいっぱい幸せをとどける」このスローガンに向かって、ほっぺ旋風をスタッフ全員で巻き起こしましょうね。





## シリーズ座談会 「なかまの想い、ねがい」

かりんとうを作っているゆめくるん工房の  
仲間4名と職員2名で和気あいあい、  
座談会をひらきました。

参加メンバー：ゆめくるん工房の仲間たちと職員



Aさん 60代



Bさん 60代



Cさん 60代



Dさん 50代



永田 40代



谷山 20代

永田…今日はみなさんいろいろとお話を聴いていくわけですが。最初のテーマは「今一番会いたい人」です。どうでしょう？

永田…西郷輝彦さんは、もう何年くらい好きなの？  
Aさん…55年かな  
Dさん…すごい  
谷山…ファン歴55年!!  
Aさん…わたしが12歳くらいのころからかな(笑)  
永田…コンサートに初めて行ったのは？  
Aさん…中学を卒業した

後に、長島温泉へ行きまして、  
永田…そこからはもう機会あるたびに？  
Aさん…毎年！名古屋へ行ったり、東京へ行ったり、大阪へ行ったり…  
谷山…どこへでもいつとたんやね？  
Aさん…おつかけしとった(笑)これは大阪であったファンの集いで撮った写真  
永田…すごい。すぐ隣で写ってるね。毎日持ち歩いてるの？  
谷山…宝物やね  
Aさん…うん。宝物(笑)  
Dさん…すごい。西郷輝彦さんだ。いいな  
谷山…こんな近くで見れたら、もっと好きになっちゃうね  
永田…ずっと好きでいられる人がいるっていいね。そういう誰かのファンっていうと、Bさんも…  
Bさん…ぼくは五木ひろ

しやね。一緒に写真を撮ったことはないけど、握手はしてもらったよ、シティータワー43に来たときに。  
永田…シティータワー43？  
Bさん…そう。そこに五木ひろしの店があったのよ  
Aさん…そうそう。  
谷山…えっ？お店あったの？何のお店？  
Dさん…岐阜駅のところにあつたね  
Bさん…いろいろ売ってたよ。お菓子とか食べ物も  
Aさん…五木ひろしのグッズも売ってた  
Bさん…今はないけどね  
Dさん…別のお店になったね  
永田…お店ができたときに五木ひろしが来たのかな？  
Bさん…そうそう。五木ひろしが来てね。岐阜の知事も来て…  
永田…県知事…？あつ、長

良川艶歌かあ。  
Bさん…そう。五木ひろしさんが歌ってくれてね。昼から握手会があつて、そこで握手してもらった  
永田…なるほど。長良川艶歌で岐阜県とは縁があるということで五木ひろしさんが来てくれたと。それも写真とは違うけど、良い思い出ですね  
Bさん…長良川艶歌が出る前から好きやったけど、  
永田…じゃあBさんも、もう25年以上はファンと  
いうことやね  
Bさん…国際会議場に来たときにも行ったね。覚えとるわ。やつぱり生で見るのはテレビで見るとは違うでね  
Aさん…迫力あるし。みんな「キャー、キャー」言うし(笑)  
Bさん…そうそう  
Cさん…わたしはお姉



さんと伊藤ゆかりさんの  
コンサートに行つたね

Dさん…わたしもいろいろ  
コンサートは行つとる。

リンリンランランとか

永田…リンリンランラン  
ン？パンダではないよ  
ね？

Dさん…むかし、インディ  
アンの唄を歌つてた人。三  
つ編みでね

Cさん…あゝ、そうそう

永田…ちよつとそのおゝ、  
伊藤ゆかりさんとリンリ  
ンランランはわからない  
ですわね…(笑)

谷山…(スマホで検索中  
…)この人たちです？二人  
組？日本人？

Dさん…そうそう。きれ  
いに歌う人

Bさん…テレビで歌つて  
るのを聞いたことある

永田…日本人ではなさそ  
うだけど…。みんなはリ  
ンリンランランも伊藤ゆ  
かりもよく知ってる？

Cさん…知ってる。昔よく

テレビで歌ってるのを見  
た

Bさん…出てましたね

Dさん…大好きだったゝ

谷山…ピンクレディーみ  
たいな？

Cさん…そうそう。そん  
な感じ

Aさん…ザ・ピーナッツと  
かね

Cさん…そう。双子でね。

谷山…双子なの？

Dさん…そう。姉妹で歌つ  
とるの

永田…いやあ、やつぱりこ  
の人たちはわからない  
なあ

Aさん…二人は若いでね  
(笑)

永田…ぼくはそんなに若  
いわけでもないけどね

(笑)  
Aさん…伊藤ゆかりさん  
は中尾ミエと…

Cさん…もう一人、園まり  
さんね。3人娘！

Dさん…江利チエミさん  
もいたね

Aさん…あと美空ひば  
り！

永田…江利チエミと美空  
ひばり…？

Aさん…それと雪村いつ  
みさんね

Dさん…それで3人娘ね

永田…この人たちも3人  
娘なんだ？

谷山…美空ひばりつて3  
人で歌つとったんや！知  
らなかった。一人とおもつ  
とつたゝ

永田…いやいや、トリオつ  
てことじゃなくて、同じ時  
期に流行つてたつてことよ  
ね？

Aさん…そうそう。3人  
でよく出とつたよ。その後  
に山口百恵と…

Cさん…桜田淳子！

Bさん…と森昌子さんね。  
これも3人トリオ

Dさん…花の中三トリオ  
やね(笑)

永田…山口百恵は聞いた  
ことあるけど…。ぼくの  
知ってる山口百恵は中三

ではない気がするな(笑)  
デビューしたところが中三  
だったのかな？

Aさん…そう。スター誕  
生からでてきたんやね。

で、後は郷ひろみかな。郷  
ひろみ、西城秀樹、野口五  
郎、これも3人やね(笑)

Dさん…もつと昔の3人  
が舟木一夫さんと…

Aさん…そうそう。舟木一  
夫、橋幸夫、西郷輝彦。こ  
れが最初の3人やね。御  
三家。その後の郷ひろみ、  
西城秀樹、野口五郎が新  
御三家ね。

Dさん…たのきんトリオ  
も知つとる。えゝつと田原  
俊彦と…誰だっけ？

Aさん…野村義男さんと  
Cさん…もう一人は…

Dさん…近藤真彦さんだ  
有名になったね。ほら、あ  
の、中3の…

Cさん…3年B組！

永田…金八先生？

Aさん…そう。武田鉄也

のやつね  
谷山…えつ、金八先生つて  
そんなに古いドラマなの  
の!!

Cさん…そう。そんなに  
古いの

Dさん…わたし、ずっと  
見てた

永田…なるほどねゝ。最  
初の「会いたい人」から  
ちよつと話が広がっちゃつ  
たけど(笑)やつぱりこの  
手の話は楽しく盛り上が  
るね。ついていけない話も  
多かつたけど。まあ、そ  
ういう幅広い年齢の人た  
ちが今一緒に仕事したり  
生活したりしているって  
ことだね(笑)

永田…ではちよつとテー  
マを変えて。次は「これま  
で一番大変だったこと」  
でいこうかな。「一番かん  
ばつたこと」でもいいね

Aさん…わたしは15歳で  
会社に入つて、箱を作る仕  
事をしてただけど、機



械で親指に穴をあけたことかな

Dさん…すごい…

谷山…痛そうだね…

Aさん…縫ったね、ちよこつと。もう傷は残ってないけどね。

永田…後に何か残らない怪我で良かったけど、やっぱり仕事は大変だったのかな？

Aさん…そうね。33年続けたけど。最後はリストラされたかな

Dさん…リストラ…

Aさん…勤めてたときは社員旅行でもいろんなところへ行ったね。北陸とか箱根も行ったし…、神戸とか

永田…なるほど。大変だったこともあるけど、楽しかったこともあったと

Aさん…そっだね

永田…それにしても、33年つてすごいね

Dさん…すごいね

谷山…ほんとにすごいね

永田…あなたが生きてきた時間よりも長い時間を、一つの会社で働き続けてたつてことだからね

谷山…ですね。すごいわ

Bさん…ぼくも大阪で働いとつたでね。洗濯屋。大阪の西成っていうところ。昔、地震があつて大変だったね。

谷山…阪神大震災？

Bさん…そうそう。それで大変だったの覚えとるよ。朝早くてね。火事もあつた。

Aさん…岐阜でもけつこう揺れたでね

Dさん…そっだった

永田…みんなもあれは覚えてるんだね。ぼくはまだ高校生で岐阜にはいなかったな。谷山は生まれてたのかな…？

谷山…2、3歳くらいですかね。

Bさん…火事で燃えた家も多くてね。大変やったよ

永田…それは、本当にたいへんだつたね。仕事は…、普段の中でも大変なことはあつたのかな？

Bさん…大変だったね。洗い場大変でした。朝も早かつたしね。大体…6時半過ぎくらいから働いとつたかな

谷山…早いね！

永田…Bさんは大体何年くらい？

Bさん…ぼくもAさんと同じで30年以上やね

永田…高校を出てすぐに大阪へ行って、そこから30年か…、やっぱり大変だったね。

Dさん…わたしはすぐ近くの…、訓練校へ2年くらい行ったけど縫製をやつて、直線縫いと基礎縫いとかなかなかできなくて大変だった。先輩にやさしく教えてもらった。最初にやつたのは座布団のチャック付け。先生にもいろいろ教えてもらつてゆつくり

覚えた。

永田…仕事を覚えるのは大変だった？

Dさん…大変だった。たくさん覚えさせられたし

ね。タイプとかお灸の仕事もやった。いろいろルールもわからなくて、先生に叱られながら覚えた。最初は嫌だったけど、教えてもらつてできるようになった。先生にやんちゃ

言つて、2週間くらいふて寝したこともあつた。

永田…2週間のふて寝つて長いな!!

Dさん…先生に叱られたね。朝起きるのが大変だったんだもん(笑)3週間目には真面目になったよ

永田…他の人でも、こういうさぼつちやつたよエピソードがあるのかな？

Aさん…さすがにそこまではないね(笑)でも、西郷輝彦のショーがあるときに黙つて休んだことはあつたね

谷山…無断欠勤!?それはあかんやつやね(笑)

永田…それは家族の人に言つて行つたの？

Aさん…言つてない(笑)朝、お昼のお弁当を家において、普通の格好で出ていつた

谷山…バレないように？

Aさん…そう。バレないようにして、長島温泉まで行つた(笑)

Bさん…ぼくはそういうサボりはなかった。休みの日によくパチンコにいつとつたくらいやね。あとはたばこくらいかな。今は全然吸わないけどね。体に悪いでやめた。岐阜に戻つてきたときにのど飴舐めてやめたね

Cさん…わたしもサボりはなかった。カバンをミシンで縫う仕事をしとつた。大きいミシンでスピードが速くて難しかったね(笑)でも、一日中頑張つとつたよ。



永田…なるほどね。今はみんなすっかり仕事に向かっているけど、一部、若い頃にはわりとやんちゃしたことがある人もいると(笑)じゃあ、今、若い子がちよつと仕事をサボりたくなつちやう気持ちも分かってあげられそうね(笑)

永田…では、次のテーマね。今までで一番楽しかったこと。どうでしょう？

Aさん…旅行にいったことやね。海外にも行つたし。シンガポール、イタリア、パリ、イギリス、韓国にカナダ、ハワイ！これが良い思い出かな。

Dさん…いっぱい海外行つとる。すごい。

永田…いいね。Bさんはどう？パチンコで大勝ちした良い思い出かないの？

Bさん…そらあ、勝つたこともあるよ。負けてばかりじゃ誰も行かんね。で

も、ようけ勝つたつて言つてもしれとるわ(笑)ぼくも家族で旅行に行つたことかな。

Dさん…わたしはね、福井の民宿に家族で泊まりに行つたことがある。

Cさん…わたしも…、名前は覚えてないけど、お姉さんとバスツアーとか一泊旅行に行つたことあるね。雪の降つてるときだった。温泉旅館で料理を食べたね。あとはもう一つ父と母と野間に行つたんですよ。海のあるところ。

永田…野間？どこだろう？

Aさん…野間海岸っていうのがあるね。海水浴できるところ。知多の方かな。

永田さんの家の方じゃないの？潮干狩りもできるんじゃないかな？

永田…聞いたことないな。全くわからない。谷山…(スマホで検索中)でてきますね…。ここ？

永田…本当だ、愛知県知多郡つて出てる。美浜のあたりなのかな…？

Cさん…そこに3人で行つて、魚が買えたりしたし、ご飯も美味しかった。永田…やつぱり旅行は楽しいんだね。じゃあ、これから行つてみたいところとかもう一回行つてみたいところとかあるのかな？

Aさん…長崎のハウステンボスに行つてみたいね。

Dさん…わたしも行つてみたい。

谷山…きれいだね。

Aさん…チューリップとかね。風車とか。テレビでも良くやつとるね。

Bさん…ぼくは日光東照宮かな。世界遺産になつてる所ね。家族で一回行つたけど。あれはすごいね。世界中から人が来るんですよ。また行つてみたいね。Cさん…わたしは修学旅行で岡山に行つたことが

あるんですよ。お父さんにわさびのお土産買ったりして。

Dさん…わたしも修学旅行で岡山とか徳島の方にも行つた。なんやつたつけあの…、大きな犬のおるところ…

永田…土佐のことかな？

Dさん…そうそう。土佐犬のいるところで写真とつたよ。岡山とか倉敷とか。

永田…修学旅行も思い出に残るよね。そんな、みんなの思い出の場所を巡る旅行なんていうのもやってみてみたいね。

永田…では最後のテーマ、これから頑張りたいこと、やりたいこと。どうでしょう？

Aさん…あと5年くらいはかりんとうの仕事を頑張りたいかな。

Dさん…わたしは命が消えるまで頑張りたいかな。Bさん…そんなにやるの

(笑)

Cさん…(笑)

Aさん…健康は大事にしたいね。

Cさん…健康は必要やね。Bさん…体が基本やでね。永田…なるほど、じゃあみんな健康に気をつけながら、仕事を頑張つて、日光東照宮や岡山と長崎を

目指すと(笑)では、新しい目標ができたということ、またこれからもゆめくるん工房で

よろしくお願ひしますというところで座談会を終わります。

ご意見、ご感想をお寄せください。





## 平成29年度決算報告

社会福祉法人いぶき福祉会  
(単位：円)

貸借対照表（平成30年3月31日現在）

| 勘定科目     | 借方          | 勘定科目            | 貸方          |
|----------|-------------|-----------------|-------------|
| 流動資産     | 189,627,840 | 流動負債            | 18,379,149  |
| 普通預金     | 74,571,765  | 事業未払金           | 5,703,102   |
| 現金       | 197,659     | 職員預り金           | 8,860,047   |
| 事業未収金    | 104,970,245 | 1年以内返済予定設備資金借入金 | 3,816,000   |
| 商品・製品    | 6,120,095   | 固定負債            | 55,750,632  |
| 仕掛品      | 425,000     | 設備資金借入金         | 27,030,000  |
| 原材料      | 2,171,764   | 退職給付引当金         | 28,720,632  |
| 前払金      | 1,171,312   | 負債の部合計          | 74,129,781  |
| 固定資産     | 656,339,499 | 基本金             | 182,345,144 |
| 基本財産     | 430,930,064 | 国庫補助金等特別積立金     | 232,444,124 |
| その他の固定資産 | 225,409,435 | その他の積立金         | 137,601,415 |
|          |             | 次期繰越活動収支差額      | 219,446,875 |
|          |             | 純資産の部合計         | 771,837,558 |
| 資産の部合計   | 845,967,339 | 負債及び純資産の部合計     | 845,967,339 |

資金収支計算書（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

| 勘定科目         | 決算額         |
|--------------|-------------|
| 事業活動収支       |             |
| 事業活動収入計      | 653,441,815 |
| 事業活動支出計      | 628,088,358 |
| 事業活動資金収支差額   | 25,353,457  |
| 施設整備等収支      |             |
| 施設整備等収入計     | 8,848,000   |
| 施設整備等支出計     | 31,055,176  |
| 施設整備等資金収支差額  | -22,207,176 |
| その他の活動収支     |             |
| その他の活動収入計    | 86,123,212  |
| その他の活動支出計    | 89,013,801  |
| その他の活動資金収支差額 | -2,890,589  |
| 当期資金収支差額合計   | 255,692     |
| 前期末支払資金残高    | 166,092,140 |
| 当期末支払資金残高    | 166,347,832 |

事業活動計算書（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

| 勘定科目        | 決算額         |
|-------------|-------------|
| サービス活動増減の部  |             |
| サービス活動収益計   | 642,611,843 |
| サービス活動費用計   | 645,651,863 |
| サービス活動増減差額  | -3,040,020  |
| サービス活動外増減の部 |             |
| サービス活動外収益計  | 10,829,972  |
| サービス活動外費用計  | 815,057     |
| サービス活動外増減差額 | 10,014,915  |
| 経常増減差額      | 6,974,895   |
| 特別増減の部      |             |
| 特別収益計       | 70,073,852  |
| 特別費用計       | 62,073,852  |
| 特別増減差額      | 8,000,000   |
| 当期活動増減差額    | 14,974,895  |
| 繰越活動増減差額の部  |             |
| 前期繰越活動増減差額  | 203,113,339 |
| 当期末繰越活動増減差額 | 218,088,234 |
| その他の積立金取崩額  | 25,000,000  |
| その他の積立金積立額  | 23,641,359  |
| 次期繰越活動増減差額  | 219,446,875 |



岐阜信用金庫ロビー展

# いぶき アート展

開催期間

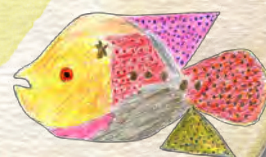
**7/20** 金曜日

↓  
**8/31** 金曜日

地域とつながり、ゆめをつむぐアート展

場所：岐阜信用金庫近島支店 岐阜市近島 5 丁目 3-5 平日：9:00 ～ 15:00 観覧無料  
主催：いぶき福祉会

いぶき福祉会の仲間の作品を  
岐阜信用金庫近島支店に  
展示していただいています。  
お近くにお越しの際は、  
ぜひお立ち寄りください。



いぶきファミリー賛助会員への新規加入・更新をよろしくお願い致します

〔振込先〕 郵便振替：00840-3-91146 加入者名：いぶき福祉会後援会

〔年会費〕 個人：一口 2,000円 団体：一口 10,000円

〔問合せ〕 いぶきファミリー（いぶき福祉会後援会）事務局  
TEL 058-233-7445 FAX 058-232-9140  
E-Mail ibuki@alto.ocn.ne.jp（タイトルに賛助会員と入れて下さい）



●オンラインでの入金もできるようになりました。下記アドレスやQRコードよりアクセスしてください。

いぶき福祉会canpan決済

<http://kessai.canpan.info/org/ibuki/>



●いぶきファミリーへの入会はJR岐阜駅の「ねこの約束」でも手続きしていただけます。

イエローシートに参加しています！

●対象店：マーサ 21・  
マックスバリュ岐阜元町店

毎月11日、お買物時に発行される黄色いレシートを「いぶき福祉会後援会」のボックスにご投函下さいますと、レシート合計額1%相当分のお買い物券が、寄付されます。みなさまのご協力お願いいたします。

毎月11日はイオン・デーは、幸せの黄色いレシートの日

ご報告

2017年3月～2018年2月に投函いただいたレシート総額の1%相当のイオンギフトカードを、イオンマーサで7,500円分とマックスバリュ元町店では2,000円分頂きました。今回は農作業時に使用する保冷水筒2個とスポーツドリンク、児童用に補食を購入させて頂きました。ご協力ありがとうございました。





夢よ  
もっとひろがれ

7月号

## 情報掲示板



お見舞い

7月6日夜半より岐阜市周辺にも激しい雨が降り続けました。ホームや仲間の自宅が被災したら…。そんなことが頭をよぎりながら緊張した夜を過ごしました。その後も、実際に被災した作業所の様子も伝え聞き、胸を痛める毎日です。会員の皆様におかれましても、大変な思いをされている方もおありかもしれません。今はただご無事を願うばかりです。そして、一日も早く、多くの方に笑顔ある日常が早く戻ることを心よりお祈りしております。(北川)

### 編集後記

国会は言論の府といわれているが、もはやヤジ等の不規則発言を含め、口論の府になり下がってしまった。それがたとえ放言高論の丁々発止ならば、ある意味で聞いている方は面白いのだが、最近の委員会・本会議でのやり取りは、良識人の言葉とは思えないような罵詈雑言の嵐である。その昔は、力と力で相手の意見を排除するシヨ一的な「乱闘」という事態もしばしばあり「乱闘手当」などというものが存在したともいう。著名な社会学者である清水幾太郎は名著「論文の書き方」の中で「むやみに激しい言葉を使うと、相手の心の中に入る前に爆発してしまう。言葉は相手の心の中に静かに入ってから爆発した方がよい」と述べている。「かぶとむし地球をそこなわずに歩く(俳人 宇多喜代子作)」身一つでただ淡々と進んでいくかぶとむしの潔さ。大いに学ぶことができそうだ。

文責 はやし もりお

